三浦君、現八幡市長新聞浮麗は就任当時より労働都市たる八幡市長として不適任と認め極力其の就任に反対せるものなるが就任以来批政百出到底八幡市長たるの資格なし故に本大会の名に依つて新聞八幡市長に辞職要求の決議文を作成し之を市長につきつける為の緊急動議を提出する、……万場拍手……拍手も賛成々々の声起る……と激烈なる口調にて市長弾劾をなし自からの手になる決議文を朗読す。

辞職要求書

吾が民憲党は八幡市無産階級を代表し新聞市長の辞職を要求す

一九二七年四月十七日

民憲黨第四會大會

此時議長、副議長と交代

敬野君発言を求め登壇（拍手）

敬野君　新聞市長の如き無為無策失政百出せる者は労働都市の市長として不適任に付き速に辞職せしむべし……拍手……賛成意見を述ぶ

議長　最早反対意見なきものと認めますが委員取及選挙方法は如何にすべきや……

議長　議長一任……々々……の声起る

議長　では、沖補、洋村、澤井の三君に御願します

拍手起る

議長　委員は直ちに市長を訪問して下さい。市会質問も大要終つた事と思いますから質問を打切りまして、只今より中食の為三十分間休憩し午後は会議事に這入ります

時　午後零時四十分……一同中食……